

衆議院議員

ヤラともひろ

ヤラ

基地か?経済か?の
二者択一はもう古い!

「沖縄は政府に守られている」そうしたイメージを持たれがちですが、現実決して単純ではありません。

沖縄県が国税として国に納めている額は、年間3,388億円。一方で、国から沖縄への振興予算は約2,600億円。日本の安全保障を一身に背負い、広大な基地負担を担ってきた沖縄の現実を踏まえれば、この収支が決して均衡しているとは言えません。

その一方で、玉城デニー知事のもとで編成された来年度の沖縄県予算は、9,000億円を超える過去最大規模となりました。これは、沖縄の経済規模と行政ニーズが着実に拡大し、県民の暮らしや将来への投資が求められていることの表れでもあります。

私たちは今、大きな転換点に立っています。かつて首里、勝連、今帰仁、中城に壮大な城壁を築いた先人たちは、知恵と経済力をもって、自らの時代を切り拓いてきました。あのロマンあふれる時代が示すように、沖縄には本来、自らの力で未来を切り拓くポテンシャルが備わっています。

先祖（うやふぁーふじ）への敬意を胸に、依存ではなく、真に誇れる「沖縄再生」を。

その歩みの先頭に立ち、私は皆さんとともに進んでいきます。

衆議院議員 屋良朝博

ヤラともひろ プロフィール

- 1962年沖縄県北谷町生まれ（沖縄市在住）
- 1988年フィリピン大学経済学部卒
- 元沖縄タイムス社 記者
（基地問題・インクルーシブ教育を担当、論説委員、社会部長を歴任）
- ハワイ東西センター客員研究員（米軍再編を研究）
- フリージャーナリスト・沖縄国際大学・琉球大学非常勤講師
- 家族：妻 直美、子ども5人、孫9人 ■ 趣味：アウトドア、ダイビング
- 得意料理：餃子、タコス

確かな政策
新たな提案

ヤラともひろさんは
私たちの同志
国会での活躍を
期待しています
沖縄県知事
玉城デニー



屋良朝博 活動報告 号外

Mail: info@yaratomo.com



■ 沖縄事務所 沖縄県沖縄市美原4-22-12ピュアパルクB203 電話:098-929-2416 FAX:098-929-2005

■ 国会事務所 東京都千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館824号室 電話:03-3508-7904 FAX:03-3508-3743



3 ヤラともが約束する「新しい沖縄」への3つの挑戦

1 「鉄道」を復活させ、移動のストレスをなくします

戦争で失われた鉄道を蘇らせます。玉城デニー知事の構想と連携し、渋滞がなく、安くて定時性の高い鉄道を導入します。

◆ 利便性の向上

→ 那覇～名護間を最短40分(特急)で結びます。

◆ 経済効果

→ 駅周辺の再開発を進め、沖縄を「別次元」の活気ある街へと進化させます。

移動コスト比較

	県内バス	都営地下鉄
0.6km	県庁北口 260円	180円
10.4km	牧港 520円	280円
20.5km	砂辺 880円	330円
28.3km	喜名番所 1,130円	430円
40.6km	谷茶 1,420円	430円
46.3km	万座ビーチ前 1,600円	430円
73.0km	名護BT 2,190円	

東京では430円の距離が
沖縄では1,600円
高すぎ!

2 「送料」を安くし、物価高から生活を守ります



驚くべきことに、復帰から今までその実態調査すら行われてきませんでした!



◆ 具体的アクション

→ 昨年12月に国を動かし、来年度の予算に調査費を確保させました。

◆ ゴール

→ 調査結果をもとに、実効性のある「送料引き下げ」を実現し、家計とビジネスを支えます。



3 「補助金頼み」を卒業し、アジアの主役へ

国からの補助金に頼り続ける仕組みから脱却し、沖縄自らが稼ぐ力を育てます。

◆ 具体策

→ 「関税ゼロ」や「観光特区」などの特区制度を活用し、人・モノ・投資を世界から呼び込みます。

◆ ビジョン

→ かつての万国津梁(世界の架け橋)のように、金・情報・文化が交わる「国際都市」を再構築。



沖縄の尊厳を守り 真の平和を築く



日米地位協定の改定と基地問題の打破に向けたマニフェスト

沖縄の犠牲の上に成り立つ「平和」は、真の平和ではありません。これまでの思考停止を打破し、対等な日米関係と、基地負担のない沖縄の未来を切り拓きます。



普天間飛行場の運用停止と、辺野古新基地建設の中止

「辺野古が唯一の解決策」という政府の主張は、検証を拒む「思考停止」に過ぎません。米海兵隊の運用見直しや、本土への訓練移転を徹底的に交渉し、辺野古に頼らない「普天間の固定化」を解消します。



思考停止に過ぎない! 検証を拒むな!

「沖縄の犠牲」を終わらせ、新しい「万国津梁」の時代へ。変革に向けて取り組んでいきます!

ヤラともの実績 確かな政策 新たな提案

- 有機フッ素化合物PFASの暫定基準値を設定させる。
- 沖縄の鉄道導入、輸送コスト(送料)軽減の道筋を示す。
- 党内に日米地位協定研究会を発足、事務局長として改正案を策定中。
- 日本プロGRESS議員連盟を結成。日米国会議員の橋渡しを目指す。
- 米軍基地集中、基地従業員の労働環境改善を政府に迫る。
- 来年度の予算に、初めて物流コストの調査費を確保。